



◆ 研究者紹介 ～ 寺田 努 先生 ～

Kernel で論文を公開されている研究者を、通信でも取り上げてご紹介しています。今回は、4月に工学研究科教授に昇任された寺田努先生です。

 寺田 努先生インタビュー

センサー、音楽、ダンス、光る衣装、演劇、着ぐるみ…。一見すると何のつながりか分からないキーワードですが、これらはすべて寺田先生とのインタビューで言及された話題の一部です。

学生時代はデータエンジニアとしてのキャリアをスタート、その後、音楽を接点にもつ研究へと発展させていきます。2007年、学生時代の恩師でもある塚本先生と神戸大学で共同研究室を運営され、現在まで、研究室に在籍する学生の特技や特徴を生かす研究スタイルや、時代の流れ、関心の広がりや変化とともに多岐にわたる研究成果を生み出してこられた道のりの一端をご紹介いただきました。

また、研究室での研究データ管理、書籍や論文の利用の仕方、研究成果のシェアリングなど、興味深い研究スタイルについてのお話も必見です。

「コアテクノロジーを極めるよりも、様々な分野を広く、そして深く」「それが可能になるのが大学という研究機関の強み」「自分たちが推奨したものが社会にどのような影響を与えるのか」という発言に象徴されるように、幅ひろい研究について多岐にわたるインタビューでした。ぜひ全文をご覧ください。



インタビューの詳細はこちらから

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/interview20180803.html>

紀要を電子ジャーナル化しませんか？

～掲載誌別ページにて Print/Online ISSN と NCID が表示できるようになりました～

刊行されている紀要を Kernel のプラットフォームに移行することで、紀要を電子ジャーナル化することができます。

神戸大学発行の紀要 電子版

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/seika/Cover.cgi>

メリット① 公開作業・サーバ維持の省力化

掲載許諾書の提出と本文ファイル（PDF 等）を送付いただければ、公開作業は附属図書館で行います。

ウェブサイトのリプレイスなどでサイトの移行作業の手間を省力化します。

メリット② ウェブ上での永続アクセス保証

JaLCDOI*付与が可能になり、電子ジャーナル化した紀要への永続的なアクセスを保証します。また JaLCDOI は、科研費の報告書等、各種報告書の DOI 欄に記入することが可能です。

*Japan Link Center (JaLC)が付与する DOI。JaLC は国際 DOI 財団から、国際的な識別子である DOI 登録機関として認定されている。

詳細については[こちら](#)をご覧ください

メリット③ 電子ジャーナル版 ISSN の申請に利用可能

2018 年の改修により、ISSN*¹ と NCID*² が表示できるようになりました。

例

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/seika/eISSN=21855110.html>

これにより、ISSN 日本センターに電子ジャーナル版 ISSN を申請するための必要条件を満たすこと（冊子体と電子ジャーナル版 ISSN の併記）ができるようになりました。

電子ジャーナル版申請について、ご不明な点がございましたら、ご相談ください。

*1 ジャーナルをはじめとする逐次刊行物を識別するための番号。冊子体と電子ジャーナル版の 2 種類が存在する。

*2 CiNii Books（大学図書館等所蔵の一括検索サイト）、CiNii Articles（日本の論文の検索サイト）などで使用するジャーナルに付与された固有の番号

機関リポジトリに関するお問い合わせフォームをご利用いただけます

Kernel への登録方法や、疑問点に関するお問い合わせには下記のフォームをご利用いただけます。また、送信の際に 20MB までのファイルを二つ添付する事も出来ます。

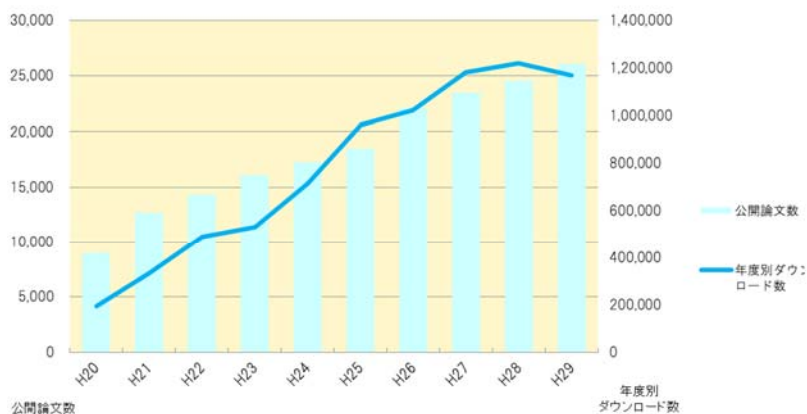
<https://lib.kobe-u.ac.jp/userguides/contact/contact-repo/>

機関リポジトリに関するお問い合わせ



The screenshot shows the Kernel website interface. On the left, there is a sidebar with a section titled 'お問い合わせ' (Contact Us) containing contact details for the University of Kobe Library and a link to the 'お問い合わせフォーム' (Contact Form), which is highlighted with a red box. The main content area features the Kernel logo and text describing it as a repository for academic achievements. Below this is a search bar with a '検索' (Search) button and a 'クリア' (Clear) button. A dropdown menu for '本文の有無' (Document presence) is set to '指定なし' (None).

◆ Kernel 統計（公開論文数と年度別ダウンロード数 推移） ◆



公開論文数と年度別ダウンロード数推移

平均すると毎月 10 万弱のダウンロードが行われ、公開論文数は 2018 年 8 月末で 26,875 件となり、順調に数字を伸ばしています。これからも研究成果の公開に努めてまいります。Kernel へのご登録、お待ちしております。

Kernel 通信 第 19 号 2018 年 9 月 26 日 発行

神戸大学附属図書館 電子図書館係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

社会科学系図書館 3 階

Email : repo@lib.kobe-u.ac.jp Tel : 078-803-7333 Fax : 078-803-7336

<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/kernel/>